

わたしから始まる高知の食育

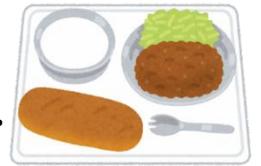
～毎月19日は「食育の日」～



1月24日から1月30日は「全国学校給食週間」です

学校では、学校給食を教材として活用し、食育に取り組んでいます。

明治22年、山形県鶴岡町（現・鶴岡市）の小学校で、生活が苦しい家庭の子どもたちに無償で昼食を用意したことが、学校給食の始まりです。その後、戦争で一時中断されましたが、戦後の食糧難で栄養失調の子どもたちの様子をみたアメリカやラ（アジア救済委員会）などから救援物資がたくさん送られてきて、昭和21年12月24日から学校給食が再開されました。この日は学校が冬休みになるので、1か月遅れた1月24日からの1週間を「全国学校給食週間」とし、学校給食について考え感謝する週間としています。



この全国学校給食週間の期間中には、各地で様々な行事が行われています。高知市でも、本庁舎へのパネル展示や親子料理教室、食育実践発表会などを予定しています。ぜひお越しください。



今年もやいます！ 食育実践発表会

高知市立学校での食育や学校給食の取組を展示や動画で紹介します。栄養教諭等や学校給食調理員、食育に取り組む各課団体による展示やコーナーイベントも用意しています。

日時 令和5年2月23日（木・祝） 10:00～16:00
場所 オーテピア4階



学校での取組をパネル展示します

1月24日（火）～30日（月）に、市役所本庁舎総合案内北側掲示板にて、高知市立学校の食育の取組を展示します。

各学校でいろんな取組をしているよ！



親子料理教室を開催します

1月29日（日）に、小学校4年生の親子を対象に行います。高知市の学校給食の献立から子どもたちが大好きな、そして旬の食材を作った料理を作ります。

とりのからあげやゆずゼリーを作るよ！

